

立高探究通信

第9号

令和2年10月7日

2年生 総合的な探究の時間の紹介

2年生の一般コース（C～H組）は、週に1時間「総合的な探究の時間」という授業があります。SSHコース（A、B組）は「SS課題研究II」でそれぞれのゼミに分かれて1年次にやったような研究活動を、より高次で行うということを目指していますが、一般コースは「グループでの課題解決型探究」という活動をメインに据えて、様々な取り組みを行っています。今日は、今までに実施した活動、今後の展開（の予想）を少し紹介したいと思います。

○6月～7月：課題研究発表会のための準備

8月3日に開催された「課題研究発表会・交流会」に向けて、クラス内で全員が発表して代表者を選出するという活動を行いました。1年生のときに中途半端になってしまっていた自分の研究をもう一度PPTで作成して発表するという作業は、なかなか大変だったと思いますが、その成果は「課題研究発表会・交流会」でみなさんに見ていただいた通りです。74期生の力を実感しました。



○1学期末：SDG s ワークショップ（探究委員を中心に）

「総合的な探究の時間」の一つの柱に「SDG s」があります。みなさんも耳にしたことぐらいありますよね？ロゴは目にしたことありますか（右）？



SDG sとは2016年から2030年の15年間で達成すべき“世界共通の目標”として、2015年9月に国連で開催された持続可能な開発サミットで国連に加盟している全193カ国によって採択された、「持続可能な開発のための目標」です。今、多くの企業がこの目標を参考に企業活動を行っています。この活動に参画している企業の人たちは、SDG sのロゴのピンバッジを胸元につけていることが多く、よく注意していると町中でもかなり見かけます。



実は、このSDG sはかなり社会的な問題になっていて、大学でも学問をする際に重視する指標のひとつになります。直接的に関係が無いように見えても、そのつながりを考えていくことはとても重要なのです。

今年度は総合的な探究の時間と家庭科がSDG sに関してタイアップします。2年生の家庭科の授業内で「SDG sを理解するためのワークショップ」を10月～11月に実施するのです。そのための事前ワークショップを、各クラスの探究委員を中心に、生徒40名教員6名+α（見学者）で行いました。ゲーム要素を取り入れたワークショップになっていて、盛り上がること必至。お楽しみに。

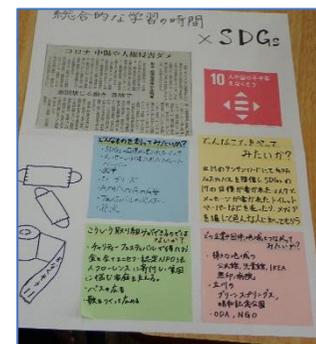
今年度は総合的な探究の時間と家庭科がSDG sに関してタイアップします。2年生の家庭科の授業内で「SDG sを理解するためのワークショップ」を10月～11月に実施するのです。そのための事前ワークショップを、各クラスの探究委員を中心に、生徒40名教員6名+α（見学者）で行いました。ゲーム要素を取り入れたワークショップになっていて、盛り上がること必至。お楽しみに。

○8月末～9月：新聞から読み解く「SDG s」

昨年度は「新聞記事切り抜きワーク」として行っていたモノを今年度は「SDG s」にアレンジしました。

まずは、SDG sとはどういうモノなのかを簡単に説明。みなさんに持ってきてもらった新聞に掲載されている記事をSDG sの観点で分析、A3の用紙にポスターとしてまとめてクラス内で発表をしました。

「自分にはどんなアクションができるか」という観点で考えてもらいましたが、なかなか秀逸な案もあり、「気づき」につながった人も多かったようです。



○9月～現在：グループでの課題研究 テーマ設定

今までの取り組みを活かして、各クラスから「社会的課題」を自由に挙げてもらいました。それを探究部教員・探究委員で10個のテーマにまとめて、各クラスにフィードバックしました。現在は、その10個のテーマを基にグループ分けをし、参考文献を探したり、論点の方向性を考えたり、リサーチクエストを考えたり、といった作業を各班が行っています。3月の課題研究発表会でその成果を発表してもらいます。柔軟な優れたアイデアが出てくることを期待！楽しみにしています。



1年生 SSHコース説明会・相談会の実施

1年生（75期）向けに、SSHコースのための説明会・相談会を以下の日程で行います。当日はSSHコースに進んだ3年生にお話をしてもらおう予定です。海外研修のDVDも放映予定!!ぜひ来てください。

SSHコース説明会：10月9日（金） 15:30～ @4階講義室

外部のイベントに行ってみよう

今年度は、様々な外部イベントがオンラインで行われます。生で見られない歯がゆさがありますが、逆にリラックスできる場所から気軽に参加できるというメリットもあります。

人は、ふれあったもの、こと、ひとによって形作られていきます。立川高校だから参加できるイベントがたくさんあります。ぜひ積極的に参加してください。各クラスにいくつかポスターを配りました。目を通してくださいね！

今年はおオンライン!
主幹：東京大学 脳科学研究所
共同：ニューロインテリジェンス国際研究機構 (IRCN) の
共催：東京教育委員会

Meet the Young Scientist!

脳科学の最前線、ニューロインテリジェンスとは？

プログラム 10月3日（土）・11月1日（日）14時～16時

生物・物理・数学・化学など、様々な研究分野から『ヒトの脳』に迫る研究者陣が、ニューロインテリジェンス国際研究機構 (IRCN) の高校生のみならず、脳に関わる最先端研究の話を聞いて、是非興味のある分野を見つけてみてください！

● 脳科学研究の最先端を知ろう (プレゼンテーション2連発)

● どうして研究の道に? (パネルディスカッション)

● あれもこれも聞いてみよう! (質問コーナー)

【日時・場所】
10/3日（土）・11/1日（日）14時～16時
14:00-16:00 オンラインにて (詳細は別途連絡)

対象：立川高校
定員：各クラス20名
申込方法：各学校を通じてお申し込みください
問い合わせ先：東京教育委員会 立川高等学校 教育指導課
03(5320)6845

東京都教育委員会
東京大学
IRCN
WPI